

見積業者選定経過書

1 業 務 名	令和 8 年度人口減少下における農福連携促進事業委託業務
2 応募者数	1 者
3 評価会議の構成 座 長 構成員	障がい者支援課、健康福祉政策課、労働雇用課、農村振興課 計 5 名 座長 障がい者支援課長 構成員 健康福祉政策課職員 労働雇用課職員 農村振興課職員 障がい者支援課職員
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果 (点数) 評価点集計結果 (費用)	選定された者：特定非営利活動法人長野県セルフセンター協議会 評価点集計結果 (点数)：366 点/500 点 (得点率 73.2%)
6 企画提案を求める具体的内容	以下の 4 項目に分けて、事業の執行の具体的な手法に係る提案を求めた。 ① 業務の実施方法 ② 業務の実施体制 ③ 業務についての経験 ④ 業務等に要する経費及びその内訳
7 企画提案で評価された点	コーディネーター及び技術指導員が、県内の就労継続支援 B 型事業所 (以下「事業所」という。)との信頼関係を構築しており、各事業所の実情を把握し、適切な支援を行うことが期待できる。また、コーディネーター及び技術指導員が、相互に連携して目標設定を行い、農福連携の拡大や事業所の工賃アップに向けた支援を計画的に行える体制づくりが評価できる。 コーディネーターが、農業経営体や農業関係団体・機関との信頼関係を構築し、事業所との効果的なマッチングを行うことにより、農福連携の推進が期待できる。 技術指導員やサポーターが、障がいの特性を理解した上で、作業の細分化、作業手順の見える化等の技術指導を行い、それぞれの障がい者に適した作業を担ってもらうことにより、農福連携の効果を高めることが期待できる。
8 総合的判断	プロポーザル選考の結果、基準点 (平均 60 点) を上回った特定非営利活動法人長野県セルフセンター協議会を見積業者として選定する。